

2007年7月10日発行

第82号



友の会ニュース

発行所

神奈川県東部建設協同組合

〒216-0011川崎市宮前区大蔵1-4-14

TEL044-976-1151

FAX044-976-0557

フリーダイヤル0120-633-306

定価10円

発行人 白田武美

編集人 伊藤実



6月3日に関東ネットワークと共催の公開講座が行われました。

今回は午前中に川崎市多摩区枡形にある川崎市立『日本民家園』を見学し、午後よりDEN設計工房に場所を移し、講座を開催しました。さわやかな陽気のなか、32名の方々と生田緑地の緑が美しい民家園見学に出発です。白川郷の合掌造りの民家をはじめ、東日本の代表的な古民家や水車小屋・船頭小屋・歌舞伎舞台などがあります。中には国や県の重要な文化財に指定されている家もありました。

今では見ることのできなくなつたやぶき屋根、土間、囲炉裏、その他、室内に置かれている生活道具に触れて、子どものころを懐かしく思い出されたかもしれません。

日本民家園見学と講座のつどい 春の公開講座大好評

古民家には先人の生活の知恵がつまっているのです。農業を糧として暮らしていた人々にとって、仕事の場所や住まいの場所がありました。そしてそこは生きる場所でもありました。古民家は建築された場所によってさまざまな特徴があります。人々は、その土地の風土に合った建物を工夫してたて、自

然と共生しているのです。
また古民家に使われている建材は全て自然素材のため家が壊れても土に戻ってしまいます。ゴミにはならないのです。

先人のその謙虚でつつましい暮らしと生きることに直結した住まいのありようを学び、今後の住まいづくりに生かしていきたいと思いました。

『山菜取りと温泉の旅』は今回で10回目になります。毎年参加希望者が増え、今回は最多の46名で山形県小国町へ行つてきました。

好天に恵まれ、蕨の生育状況も、申し分ない絶好の山菜取り日和となりました。初めて参加された方も、何度も参加されている方も同じように収穫することができ、参加者全員が抱えるほどの大収穫に大満足。収穫した蕨は柔らかく、おいしかったです。

夜の宴会では参加者の皆様が得意の踊りを披露してくださつたりして、大変にぎやかに過ごし、本当に楽しい旅行になりました。

